

若者の声を集めた結果を検証し、LOMメンバーに発表する場となります。川越若者会議に参加して下さっているメンバーの方は、参加回数を重ねる毎にまちに対しての理解や意見がまとまっていると感じています。このまちづくりに対する想いをLOMメンバーにも共有し、まちづくりを自分事として考え方行動する姿勢の重要性を再認識してもらう例会を行います。

また、後半セレモニーでは今年最初の卒業生オリエンテーションの設えもございます。卒業生に安心して御卒業でもらえるようなく月例会を行い、うまくバトンを渡せるよう設えていきたいと思います。

最後に、2021年度社会開発委員会の集大成をLOMメンバーに向けて想いの全てぶつけることで、時代を切り拓くまちづくりに繋げたいと思います。

社会開発委員長 飯島 将史

理事会報告

◆第8回理事会

日 時：2021年8月5日（木）18：30～19：26
会 場：ウェスタ川越 2階 会議室1（Zoom併用）

議案

- 第1号議案 2022年度役員候補者に関する件
- 第2号議案 9月例会（案）に関する件
- 第3号議案 2021年度第一次補正予算（案）に関する件
- 第4号議案 リレーフォーライフジャパン2021川越後援依頼（案）に関する件

全議案共、原案通り可決承認されました。
出席理事：13名中13名

仮入会紹介

津久井悠生 (つくい ゆうき)
■事業所 株式会社ワンパレット
■事業内容 サービス業
■事業所住所 川越市脇田本町29番地4号

新入会員紹介

吉田 隆人 (ヨシダ リュウト)
事業所：株式会社Mrs. hamburger
事業内容：飲食店
事業所住所：埼玉県川越市蓮雀町8-1
役職：代表

この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。自分の持てる力を青年会議所を通して川越のために何か役に立てたらと考え、自分の目的と合わせて入会させていただきました。また、自分で中で補う事ができない事を学ばせていただきたい所存です。よろしくお願ひいたします。

今村 章吾 (イマムラ ショウゴ)

事業所：税理士法人鳥山会計
事業内容：税務申告、会計業務、相続診断、コンサルティング業務
事業所住所：埼玉県川越市脇田町11-8
ローズウイング川越1F
役職：支店長



この度は、ご承認頂きまして誠にありがとうございます。地域に密着した活動を通じて、新しい出会いを大切に1日1日大切に過ごしたいと思ってます。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

大園 洋平 (オオズ ヨウヘイ)

事業所：山本接骨院
事業内容：接骨院
事業所住所：埼玉県川越市中台3丁目19番地5
役職：柔道整復師



この度、川越青年会議所の正会員にご承認いただきありがとうございます。JCで経験した事を今後たくさん取り組み等に活かし、頑張っていきたいと思います。ご指導ご鞭撻の程お願いいたします。

堀籠 重臣 (ホリゴメ シゲオミ)

事務所：株式会社アーバンプランニング
事業内容：広告代理店
事業所住所：埼玉県川越市南通町13-2
役職：代表取締役



正会員にご承認頂き誠に有難うございます。弊社は地元川越で創業29年の広告代理店です。“広告で笑顔あふれる世の中を作る”を理念として、まずは地元川越を今以上に元気いっぱい！笑顔あふれる都市にするため、精一杯努めさせていただきたいと考えております。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。



公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2021年8月号
発行：公益社団法人川越青年会議所 2021年度理事長 神戸 光邦
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12
tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagoejc.com https://www.kawagoejc.com/
編集：広報運営特別委員会 印刷：株式会社クリエイトワン

the Voice of JC Kawagoe JC since 1961 2021.08

公益社団法人川越青年会議所 広報
第51巻第7号（年12回発行）
2021年8月27日発行



Report

◆7月例会

日時：2021年7月17日（土）
開会：10：00
閉会：18：43
会場：パシフィコ横浜、リロの会議室及びZOOMを使用したオンライン担当：広報運営特別委員会

去る7月17日、横浜の地にて7月例会を開催いたしました。今年の7月例会は（公社）日本青年会議所主催のサマーコンファレンスに参加させていただきました。

私たち広報運営特別委員会では（公社）川越青年会議所は時代を切り拓く組織になるために、より一層対内のメンバー同士の結束を強め、新たな気づきを得て人々を巻き込む取組を推進し、地域で活躍できるリーダーへ成長する必要があると考え、サマーコンファレンスでLOMの垣根を超えた多分野の大きな活動を目にし、メンバーの意欲の向上及び連帯の強化に繋げることを本例会の目的としたいたしました。

テーマは『Work hard, Play hard～新たな気づきと出会いで成長を～』、「よく学びよく行動する」と訳される言葉の通り、様々なセミナーが行われるサマーコンファレンスにおいて自分の足で事業・セミナーを見て回りながら、自身の青年会議所運動へのモチベーションを高めてもらいたいとの想いを込めました。

去年は新型コロナウイルスの影響で中止となってしまったサマーコンファレンスですが二年ぶりにLOMとして参加できること嬉しく思います。今年も感染拡大が収まらぬ状況ではありましたが、厳重な感染拡大防止対策をとった上で開催となりました。オープニングフォーラムの内閣府特命大臣の河野太郎氏のご挨拶では、新型コロナウイルスのワクチン接種の大切さや、その啓発を全国にネットワーク基盤を持つ青年会議所を通じて広めてほしいとする激励をいただきました。

対外事業に参加した本例会の大切な目的の1つに出向者支援がございます。今年度はLOMより西川明良君がアジアアライアンス構築委員会、南部浩章君・町田佳太君が持続可能なビジネス推進委員会へ出向しており、西川君のセミナー「日本国内の持続可能な多文化共生セミナー～平和な未来への第一歩～」へLOMとして参加いたしました。西川君の所属する委員会では、日本人の大学生と外国人留学生の計60人を対象に、年間を通じて「平和」をテーマに地域の課題解決に向けた研究を続けております。

サマーコンファレンスでは、その中で最も優秀な学生グループによる発表がございました。学生たちは「OutSIDER」というWEBサイトを自ら立ち上げ、留学生の視点から国内における外国人への差別や偏見を顕在化させ、それを解決するためにもお互いのことをよく知るべきであるという結論へ導きました。後半の部ではパネルディスカッションが行われ、外務副大臣の宇都隆史氏と外国人を多く雇用する企業・株式会社グローバルトラストネットワークスの後藤裕幸氏が「日本における日本人と外国人との多文化共生」について多くの意見を交わしました。在留外国人の日本における過酷な労働環境を伝えるとともに、犯罪に手を染めてしまう例を紹介され、この悪循環を払拭するためには双方にメリットがあるビジネスと、相互理解の必要性があると強く熱弁されました。少子高齢化が進む日本ですが、世界では人口増加が続いており、今後は外国人の雇用が必要不可欠です。そのためにも今からダイバーシティの推進を進めなければならないと締め括りました。

本例会を開催することで、メンバー一人ひとりが意欲の向上とLOMとしての連帯の強化に繋がり、地域で活躍できるリーダーへの成長に繋がることができたと確信しております。しかしながら、日本青年会議所との調整不足が当日の設営の遅れを生んでしまったこと等、至らない点も多々ございました。委員会内でしっかりと反省点を共有し、気を引き締めてまいります。今後とも当青年会議所へ変わらぬご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

出席率 83.1%
広報運営特別委員長 千田 明寛
Kawagoe JC ①

Report

◆全体事業

日 時：2021年7月31日（土）
開 会：10:00
閉 会：17:40
担 当：総務委員会

去る7月31日（土）、（公社）川越青年会議所、常設委員会による同日事業開催である全体事業を開催させていただきました。

全体事業では、各常設委員会が、各々の事業方針に沿った事業を同日、同会場にてそれぞれ執り行いました。私たち総務委員会は当日に事業展開するのではなく、事前に会場の手配やPRなどを担当いたしました。

全体事業としましては前日から各委員会で準備をしてもらい、当日は朝早くから多くのメンバーが集まつていただき最後の準備や他の委員会の事業へ参加していただきました。それぞれの委員会が事業を行ったため、全体事業としては長時間に渡るものとなりましたが、大きな事故やトラブルはなかったことは、メンバーが一丸となって各事業に取り組んでいたからだと確信しております。

しかしながら総務委員会として事前の対応や当日参加に反省点や改良点などがございました。委員会にてしっかりと検証し今後の事業に活かしてまいります。今後ともご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

総務委員長 宮野 憲諒

◆時代を切り拓く調査研究発表～仕事×家庭×etc.～

開会：10:00
閉会：11:30
会場：ウエスター川越 多目的ホールC・D（ZOOM同時配信）
担当：会員開発拡大委員会

会員開発拡大委員会では、「時代を切り拓く調査研究発表～仕事×家庭×etc.～」というテーマのもと仕事と家庭、その他の活動が両立できる環境を作ること、組織の魅力の発信を目的とした事業を実施しました。

調査研究発表では、仕事と家庭の両立支援や働き方改革を積極的に進められている企業への取材と働き盛り子育て世代の青年経済人から構成される（公社）川越青年会議所の現役メンバーを対象に行なった仕事と家庭とJC活動に関するアンケートをもとに調査研究し発表をいたしました。

また、講師講演では、エステサロン3店舗の経営をはじめ、マネジメントや青年経済人向けに、組織運営・人材育成・女性活躍の推進などの講演も行っている溝呂木奈美氏を講師に迎え、組織改革についての具体的な手法等をお話しいただき、プラン発表では理想の改革プランを発表し取り組みやすい事例のご紹介もさせていただきました。

当日は、リモートの方も含めまして大変多くの皆様にご参加をいただきました。ご参加いただいた皆様には、自社での働き方改革のヒントや仕事と家庭の両立や地域貢献活動の魅力など知りたいと思います。

しかしながら、設営面など至らぬ点も多々見受けられ、それらの反省点は委員会内でしっかりと反省し今後の活動に活かしてまいりたいと思います。

ご参加いただいた皆様、そして、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げ報告とさせていただきます。

出席率 63.6%
会員開発拡大委員長 山根 史子

◆時代を切り拓くまちづくり全体事業

開会：14:00
閉会：16:55
会場：ウエスター川越1階 多目的ホールC、D（ZOOM同時配信）
担当：社会開発委員会

社会開発委員会では、『川越若者会議～世代を超えた意見交流会～』と題し、時代を切り拓くまちづくり全体事業（第5回川越若者会議）を開催いたしました。

テーマを【世代間交流】とし、前半の部では静岡県の焼津市よりお越し下さいましたNPO法人わかものまちの土肥潤也様より、ご自身のご経験から「若者の参加でまちが変わることについて」を講演していただきました。

そして今回は川越若者会議のメンバーのほかに、まちづくりに対し意欲的ないろいろな世代の方をお招きいたしました。また、21世紀の川越を考える市民協議会の先輩方にもご協力いただきましたことを、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

後半の部では私たち若者だけの意見ではなく、みんなでまちを変えていく事の大切さを知るディスカッションを行なっていただきました。テーマを「まちづくりに対して自分よりも上の世代に求めること」、「まちづくりに対して自分よりも下の世代に求める」とし、ディスカッションを行い、いろいろな世代の方と一緒に意見交換、そして共有することで、まちの一体感こそがまちづくりの一歩に繋がると確信しました。

最後にこの事業を開催するにあたり、不行き届きな点を次回に繰り返さぬようお誓いを申し、ご参加いただきました皆様やLOMメンバーの皆様に心から感謝を御礼申し上げ、時代を切り拓くまちづくり全体事業のご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

出席率 63.6%
社会開発委員長 飯島 将史

◆チームワーク向上事業

開会：10:30
閉会：15:30
会場：ウエスター川越 多目的ホールA・B
担当：青少年開発委員会

青少年開発委員会では、『みんなでつくろう！時の鐘美の野菜のはりえ』と題しまして、チームワーク向上事業（全体事業）を開催いたしました。

本事業では、他者と協調しながら未来を切り拓く心を育んでいただくため、子どもたちが多くの人との出会いと体験でチームワークの心を育成することを目的としました。

当日は、大きさが規格と合わなかったり、形が変わっていたりして一般の市場やスーパーなどには出回らない農産物を使い、野菜や果物の皮などの部分から色素を取り出し、絵の具を作る行程を子どもたちの手で行いました。

初めは大変そうにしていた子どもたちも、次第に子どもたち同士が協力し合い、色と色を混ぜ合わせたり薄めたりして、子どもたち同士で考え、工夫して「はりえ」に必要となる色づくりを行なっている様子が伺えました。5センチ四方の白い布に、作った色を着色して貼り合わせ、縦約4メートル、横約3メートルの大きな時の鐘美のはりえアートの完成に向け、子どもたちの親も交え、みんなで協力して製作しました。親子や子どもたち同士、協働してくださった方、JCメンバーが全力で取り組み、協力し合うことにより、チームワークの大切さを感じ取っていただきました。そしてこの事業により、子どもたちのチームワークの心が育成されたと確信しております。

しかしながら、当日の準備や設営面、時間内に完成できなかつたことは大きな反省点となりました。委員会でしっかりと検証し、今後の例会・事業に活かしてまいります。

最後に、本事業にご参加いただきました皆様に心から感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

出席率 70.1%
青少年開発委員長 岡安 秀樹

◆時代を切り拓く企業協力事業

開会：15:00
閉会：17:40
会場：ウエスター川越 活動室1・2（ZOOM同時配信）
担当：経営開発委員会

経営開発委員会では、テーマを「みんなで作ろう地域貢献～企業で活きる最強最速の計画書～」とし、実践型ワークセミナーを開催しました。

当日は地域と調和する大切さに賛同いただいた企業経営者、または企業に実際に地域への取り組みの計画を立てること目的とした事業です。当日はオンライン版を含めて16名が集まり計画書作成におけるポイントや課題発掘の極意を学び、そして実際に私たちが用意した計画書を作成し、発表いただきました。

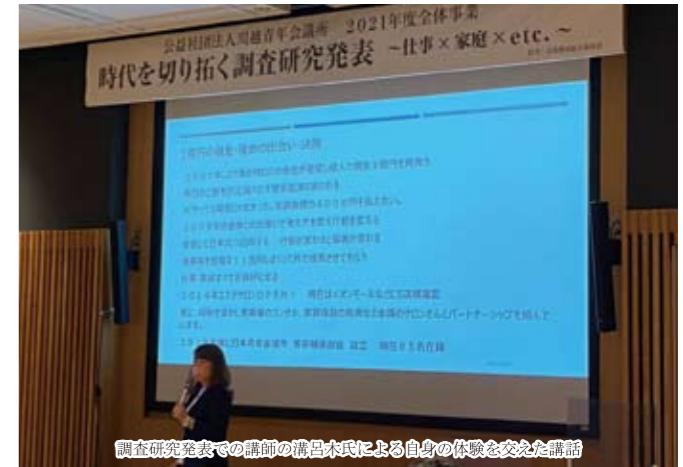
課題発掘や極意の学びにつきましては講師講演を実施し、ヤオコー株式会社様のCSR事業部部長の下池周子様をお招きしました。ヤオコー様は地域と共に長い歴史を歩んでこられ、数多くの地域貢献活動を実施しながら増収増益を達成されていらっしゃる、正に地域に愛される企業でした。その後実際に計画書を作成いただく際には当委員会メンバーがサポートに入ることで、参加企業と合わせ、委員会メンバーにも学びがあるよう工夫いたしました。

当事業は私たち経営開発委員会が掲げる通年のテーマである「企業と地域の調和」する企業へ発展いただくため、当事業では行動を起こす契機となっていました必要がありました。この大切さを次に控える事業へしっかりとつなぐため、引き続き当委員会メンバー一丸となって委員会活動を邁進いたします。

出席率 42.8%
経営開発委員長 小野晋一郎



野菜や果物の皮から抽出したエキスで
4m×3mの時の鐘美の貼り絵を完成させました。



調査研究発表での講師の溝呂木氏による自身の体験を交えた講話



若者会議の意見交流会では、世代を超えた多様な年代の人が議論を交わしました



講演をするヤオコー株式会社CSR事業部の下池氏

Information

◆9月例会

日時：2021年9月21日（火）
登録・受付：18:30
開会：19:00
閉会：21:00
会場：ウエスター川越2階 市民活動・生涯学習施設 会議室1・2
担当：社会開発委員会

2021年度社会開発委員会では、まちに対して若い世代の声が眠っているのは、まちのことを知らないから声が挙がらないという仮定より、1年間（全8回の事業）を通じて川越若者会議を行なってきました。こちらの事業は対内、対外、また参加者より高い評価を頂いている事業になり、誠にありがとうございます。

9月例会ではテーマを、「若者たちの思いをまちに届けよう！」～川越若者会議の集大成～とし、一年間社会開発委員会が行なってきた活動をまとめ、そして川越若者会議の参加登録者数約60名の